※令和４年度以降入学生用

学校番号	404

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「精選　論理国語」（数研出版）						
副教材等	ダブルクリア（尚文出版）, リード現代文（啓隆社）, 語彙ノート（桐原書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・社会に出るうえで必要となる基礎的な国語力を身に付けていきましょう。
・ICT 機器を効果的に用いて学習し、グループディスカッション、発表、文章記述といったさまざまな活動を取り入れた授業を行います。
・さまざまな文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・定期考査は、学習計画を立てて臨んでください。課題や提出物などの期限は必ず守りましょう。
・毎時間意欲的・積極的に授業に臨んでください。

２　学習の到達目標

・　実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
・論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。	「書くこと」,「読むこと」の各領域において，論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり，思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに，進んで読書に親しみ，言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	学ぶということ ［教材］ 学問の発見	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	具体と抽象 ［教材］ 「具体」から「抽象」へ	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]：設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	具体と抽象 ［教材］ 手の変幻	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]：文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	考えの表出 ［教材］ 「手」の言葉	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[書]：実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決めている。 c：課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	具体と抽象 ［教材］ 「内的成長」社会へ	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	表現編Ⅰ ［教材］ 報告書を書く	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[書]：情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。 文章の構成や展開、表現の仕方などについて、自分の主張が的確に伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c：調査内容の整理とともに課題を粘り強く検討し、報告書の形式に沿って調査結果を明確に示そうとしている。	ワークシート	レポート	ワークシート レポート
２学期	普遍的な言葉 ［教材］ 国境を越える言葉	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]：設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	探求の扉―比べ読み― ［教材］ ニュースとコミュニケーション	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]：文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	近代と現代の視点 ［教材］ 〈近代〉の入口と出口の間	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	考えの表出 ［教材］ 「安楽」への全体主義	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[書]：立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫している。 c：課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	情報と社会 ［教材］ 弱いつながり	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	情報と社会 ［教材］ 消費されるスポーツ	a：推論の仕方について理解を深め使っている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	探求の扉―比べ読み― ［教材］ 「空気」と「世間」・「世間」とは何か	a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[書]：情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。 c：課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート
３学期	思考の枠組み ［教材］ 野生の「クジラ」と人間の「鯨」	a：情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使っている。 b[読]：関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	思考の枠組み ［教材］ 「である」ことと「する」こと	a：推論の仕方について理解を深め使っている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	考えの表出 [教材] 胆力について	a:言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[書]:立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫している。多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 c:課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　(　　)時間

・書くこと　…　(　２５　)時間

・読むこと　…　(　４０　)時間